

# 広 報 費

小計 2,723,527円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報 費	頁小計	784.836 円	備考
------	-----	-----------	----

2016年 5月 26日 領 収 書 No. \_\_\_\_\_

日本共産党  
町田市議団 様

摘 要	金 額			
	千	百	拾	円
町田市議団=2-ス 2016年5月号	¥	4	50	684-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
電話 03 (3497) 0531 (代表)



2016年 8月 26日 領 収 書 No. \_\_\_\_\_

日本共産党  
町田市議団 様

摘 要	金 額			
	千	百	拾	円
町田市議団=2-ス 2016年8月号	¥	3	34	152-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
電話 03 (3497) 0531 (代表)



領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費

頁小計

1,143,158円

備考

2016年 12月 2日 領 収 書 No. \_\_\_\_\_

日本共産党 町田市議団 様

摘 要	金 額								
	千	百	拾	万	千	百	拾	円	
町田市議団ニュース 2016年11月号		¥	4	5	5	2	2	0	-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
電話 03-(3497)0531 (代表)



2017年 3月 6日 領 収 書 No. \_\_\_\_\_

日本共産党 町田市議団 様

摘 要	金 額								
	千	百	拾	万	千	百	拾	円	
町田市議団ニュース 2017年2月号		¥	6	8	7	9	3	8	-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
電話 03-(3497)0531 (代表)



〒194-8520

東京都町田市森野2-2-22

町田市役所内

# 請求書

請求日 2016年5月20日

日本共産党 町田市議団 御中

あかつき印刷株式会社

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

Tel.03-3497-0531

Fax.03-3497-0043

お客様コード：140224



品名	町田市議団ニュース2016年5月号	号数	5月号	受注No.	207441
規格	タブロイド 406×273 4頁 4色×4色	数量	100,000	注文No.	207441

内訳	数量	金額	備考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代		6,700	
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代			
製版・出力代		16,000	
色校正代			
送信・受信代			
刷版代		20,000	
印刷代		100,000	
製本・加工代			
発送結束代			
用紙		214,600	
発送・運賃		60,000	

小計		417,300	
消費税 (8%)		33,384	
切手・ハガキ等立替金			

合計請求金額		¥450,684	
--------	--	----------	--

摘要	振込先口座	みずほ銀行新宿西口支店 (普・1097253) りそな銀行新宿支店 (普・522185) 中央労働金庫新宿支店 (普・2312142) 郵便振替 00170-8-52646
----	-------	---

上記の通り御請求申し上げます。

〒194-8520

東京都町田市森野2-2-22

町田市役所内

# 請求書

請求日 2016年8月31日

日本共産党 町田市議団 御中

あかつき印刷株式会社

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

Tel.03-3497-0531

Fax.03-3497-0043

お客様コード：140224



品名	町田市議団ニュース2016年8月号	号数	号	受注No.	211280
規格	タブロイド 406×273 2頁 4色×4色	数量	100,000	注文No.	211280

内 訳	数 量	金 額	備 考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代		6,300	
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代			
製版・出力代		12,000	
色校正代		4,000	
送信・受信代			
刷版代		20,000	
印刷代		60,000	
製本・加工代		55,000	
発送結束代			
用紙		122,100	
発送・運賃		30,000	

小 計		309,400	
消 費 税 ( 8% )		24,752	
切手・ハキ等立替金			

合計請求金額		¥334,152	
--------	--	----------	--

摘 要	振込先口座	みずほ銀行新宿西口支店 (普・1097253) りそな銀行新宿支店 (普・522185) 中央労働金庫新宿支店 (普・2312142) 郵便振替 00170-8-52646
-----	-------	---

上記の通り御請求申し上げます。

# 御 見 積 書

日本共産党 町田市議団 御中

No. : 121783 ( 211280 )

発行日：2016年8月22日

納期：2016年8月22日

下記の通り御見積申し上げます。  
品名：町田市議団ニュース2016年8月号

あかつき印刷株式会社  
151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-2  
あかつき印刷株式会社  
Tel.03-3497-0531 Fax.03-3497-0043  
第一営業部3課  
担当：[Redacted]

品番： 注番：  
数量：100,000 サイズ：タブロイド 頁数：2 綴じ：ペラ  
備考：■完全版下ご支給・D5折加工

印刷仕様：チラシ 2頁 4色×4色 通常印刷



工程	内容	サイズ	斤量・版数	数量	単価	金額
制作	写真・イラスト分解 (4C)			9点	700	6,300
製版・出力				8版	1,500	12,000
色校正				2枚	2,000	4,000
刷版				8版	2,500	20,000
印刷				8版 25,000通し	0.3	60,000
製本・加工	断裁代 D5折加工			100,000部	0.15	15,000
				100,000部	0.4	40,000
発送・運賃	梱包代			50梱包	100	5,000
				25個	1,000	25,000
用紙	ホワイトランド25.5kg			16,500枚	7.4	122,100
小計						309,400
総合計						309,400
消費税金額 (8%)						24,752
<b>税込み合計金額</b>						<b>¥334,152</b>

有効期限は とさせていただきます。支払条件は貴我協議の上決めさせていただきます。

〒194-8520

東京都町田市森野2-2-22

町田市役所内

日本共産党 町田市議団 御中

# 請求書

請求日 2016年11月30日

あかつき印刷株式会社

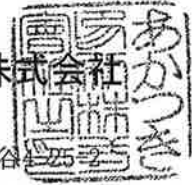
〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

Tel.03-3497-0531

Fax.03-3497-0043

お客様コード : 140224



品名	町田市議団ニュース2016年11月号	号数	11月号	受注No.	213143
規格	タブロイド 406×273 4頁 4色×4色	数量	100,000	注文No.	213143

内 訳	数 量	金 額	備 考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代		10,900	
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代			
製版・出力代		12,000	
色校正代		4,000	
送信・受信代			
刷版代		20,000	
印刷代		100,000	
製本・加工代			
発送結束代			
用紙		214,600	
発送・運賃		60,000	

小 計		421,500	
消 費 税 ( 8 % )		33,720	
切手・ハガキ等立替金			

合計請求金額		¥455,220	527,000
--------	--	----------	---------

摘 要	振込先口座	みずほ銀行新宿西口支店 (普・1097253) りそな銀行新宿支店 (普・522185) 中央労働金庫新宿支店 (普・2312142) 郵便振替 00170-8-52646
-----	-------	---

上記の通り御請求申し上げます。

# 御 見 積 書

日本共産党 町田市議団 御中

池川 友一 様

下記の通り御見積申し上げます。  
品名 : 町田市議団ニュース2016年11月号

品番 : \_\_\_\_\_ 注番 : \_\_\_\_\_  
数量 : 100,000 サイズ : タブロイド 頁数 : 4 綴じ : \_\_\_\_\_  
備考 : ■D5折加工

印刷仕様 : チラシ 4頁 4色×4色 通常印刷

No. : 123718 ( 213143 )

発行日 : 2016年11月20日

納期 : 2016年11月16日

あかつき印刷株式会社  
151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2  
あかつき印刷株式会社  
Tel. 03-3497-0531 Fax 03-3497-0043  
第一営業部 3課  
担当 : \_\_\_\_\_



工程	内 容	サイズ	斤量・版数	数 量	単 価	金 額
制 作	写真・イラスト分解 流用			12点	700	8,400
				5点	500	2,500
製版・出力	B3			8版	1,500	12,000
色校正				2枚	2,000	4,000
刷 版				8版	2,500	20,000
印 刷			8版	50,000通し	0.25	100,000
製本・加工	D5折り出し					
発送・運賃	梱包代			100梱包	100	10,000
				50個	1,000	50,000
用 紙	ホワイトランド25.5kg			29,000枚	7.4	214,600
小計						421,500
総合計						421,500
消費税金額 (8%)						33,720
税込み合計金額						¥455,220

税抜き単価 4.22

有効期限は1ヶ月とさせていただきます。支払条件は貴我協議の上決めさせていただきます。



# 御見積書

日本共産党 町田市議団 御中

No. : 124851 ( 215183 )

発行日: 2017年1月25日

納期: 2017年2月6日

下記の通り御見積申し上げます。

品名: 町田市議団ニュース2017年2月号

あかつき印刷株式会社

151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

あかつき印刷

Tel. 03-3497-0043 FAX 03-3497-0043

第一営業部3課

担当: XXXXXXXXXX

品番: \_\_\_\_\_ 注番: \_\_\_\_\_  
 数量: 125,100 サイズ: タブロイド 頁数: 4 綴じ: 折のみ  
 備考: ■デザインから当社で作成  
 ■新聞折込のためD4状態で納品

印刷仕様: チラシ 4頁 4色×4色 通常印刷



工程	内容	サイズ	斤量	版数	数量	単価	金額	
デザイン編集	組版・イラスト作成・校正	タブロイド			4頁	40,000	160,000	
制作	写真分解				9点	700	6,300	
製版・出力	B3				8版	1,500	12,000	
色校正					2枚	2,000	4,000	
刷版					8版	2,500	20,000	
印刷					8版	62,550通し	0.2	100,080
発送・運賃	梱包代 納品				126梱包	100	12,600	
					63個	1,000	63,000	
用紙	ホワイトランド25.5kg				35,000枚	7.4	259,000	

小計		636,980
総合計	税抜き単価 5.09	636,980
消費税金額 (8%)		50,958
<b>税込み合計金額</b>		<b>¥687,938</b>

有効期限は1ヶ月とさせていただきます。支払条件は貴我協議の上決めさせていただきます。

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	2,160 円	備考
-----	-----	---------	----

## CASH SERVICE ご利用控

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。 ©1993,2000 SANRIO CO.,LTD APPROVAL No.S 1101023  
 どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	280526	0323	0043
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597	0010		*
お取引金額			
万円 五千円 二千円 **** *			お取引金額
硬貨 **** *円			¥450,684
残 高	手数料		
	¥540		
09.58		おつり	

通信扱い  
 みずほ銀行  
 新宿西口支店  
 普通 1097253  
 アカツキンサツ(カ 様  
 ニホンキヨウサントウマチタビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156キ21.02

## CASH SERVICE ご利用控

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。 ©1993,2000 SANRIO CO.,LTD APPROVAL No.S 1101023  
 どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	280826	0102	0018
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597	0010		*
お取引金額			
万円 五千円 二千円 **** *			お取引金額
硬貨 **** *円			¥334,152
残 高	手数料		
	¥540		
09.25		おつり	

通信扱い  
 みずほ銀行  
 新宿西口支店  
 普通 1097253  
 アカツキンサツ(カ 様  
 ニホンキヨウサントウマチタビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156キ24.09

## CASH SERVICE ご利用控

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。 東京TYFG  
 どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	281202	0324	0013
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597	0010		*
お取引金額			
万円 五千円 二千円 **** *			お取引金額
硬貨 **** *円			¥455,220
残 高	手数料		
	¥540		
09.51		おつり	

通信扱い  
 みずほ銀行  
 新宿西口支店  
 普通 1097253  
 アカツキンサツ(カ 様  
 ニホンキヨウサントウマチタビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156 2016.07 HRP

## CASH SERVICE ご利用控

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。 東京TYFG  
 どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	290306	0323	0009
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597	0010		*
お取引金額			
万円 五千円 二千円 **** *			お取引金額
硬貨 **** *円			¥687,938
残 高	手数料		
	¥540		
09.12		おつり	

通信扱い  
 みずほ銀行  
 新宿西口支店  
 普通 1097253  
 アカツキンサツ(カ 様  
 ニホンキヨウサントウマチタビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156 2016.02 AT

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報 費	頁小計	106,439 円	備考	
------	-----	-----------	----	--

2016年7月26日

領 収 証

日本共産党町田市議団 様

デザイン事務所 いずみと 代表：水戸 泉

〒195-0057 東京都町田市真光寺 2-18-1-2-206

Tel/Fax 042-737-7650



領収金額 ￥106,439 円

(うち消費税 8%相当額は 7,884 円)

領収金額の内容は以下のとおりです。

品名・内容	数量	単価	金額(税込)
2016年度前期分ホームページ更新管理費	6ヶ月	16,200	97,200
2016年度サーバレンタル料立替分	1年	9,239	9,239



Design Office  
**izuMito**

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報 費	頁小計	10.80 円	備考
------	-----	---------	----

## CASH SERVICE ご利用控



毎度ご利用いただきましてありがとうございます。  
 どうぞお取引内容をお確かめください。 ©1988,2000 SANRIO CO.,LTD APPROVAL No.S 1191023

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	280726	0321	0002
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597-0010			*
お取引金額			
万円 千円 百円 十円 円 *****			お取引金額
破損*****円			¥106,439
残	高	手数料	
		¥540	
08:54		おつり	

マイコン

お振込明細ご案内  
 電信扱い  
 横浜銀行  
 鶴川西支店  
 普通 1206332  
 テキサインツギムリヨイスミト 様  
 ニホンキョウサントウマチダビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156キ 20.08

## CASH SERVICE ご利用控



毎度ご利用いただきましてありがとうございます。  
 どうぞお取引内容をお確かめください。 東京TYFG

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	281114	0325	0039
金融機関番号	支店番号	口座番号	通帳
0597-0010			*
お取引金額			
万円 千円 百円 十円 円 *****			お取引金額
破損*****円			¥97,200
残	高	手数料	
		¥540	
09:58		おつり	

マイコン

お振込明細ご案内  
 電信扱い  
 横浜銀行  
 鶴川西支店  
 普通 1206332  
 テキサインツギムリヨイスミト 様  
 ニホンキョウサントウマチダビ  
 キタツン 様  
 042-724-4030

**八千代銀行** 用No12156 201602 AT

※ 領収書は重ねて貼付しない。  
 ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報 費	頁小計	97,200 円	備考	
------	-----	----------	----	--

2016年11月14日

領 収 証

日本共産党町田市議団 様

デザイン事務所 いずみと 代表：水戸 泉  
 〒195-0057 東京都町田市真光寺2-18-1-2-206  
 Tel/Fax 042-737-7650

領収金額 **¥97,200 円**  
 (うち消費税8%相当額は7,200円)

領収金額の内容は以下のとおりです。

品名・内容	数量	単価	金額(税込)
2016年度後期分ホームページ更新管理費	6ヶ月	16,200	97,200



2016年10月31日

## 請求書

日本共産党町田市議団 様

デザイン事務所 **いずみと** 代表：水戸 泉

〒195-0057 東京都町田市真光寺2-18-1-2-206

Tel/Fax 042-737-7650

下記内容の通り、ご請求申し上げます。

品名・内容	数量	単価	金額(税込)
2016年度後期分ホームページ更新管理費	6ヶ月	15,000	90,000
消費税(8%)			7,200

ご請求金額 **97,200 円** (うち消費税額は 7,200 円)

お振り込みの際は、下記の銀行口座へお願いいたします。

横浜銀行・鶴川西支店 (普) 1206332

口座名：デザイン事務所いずみと (代表：水戸 泉)

Design Office  
**izuMIto**

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	588.654 円	備考	
-----	-----	-----------	----	--



## 領 収 証

日本共産党町田市議団様

平成29年2月9日

¥588.546.

上記の金額正に領収いたしました  
但し3/8(水)入金デラシ新聞折込代金

新聞折込計画から印刷・配布まで

**A株式会社 アペ企画**

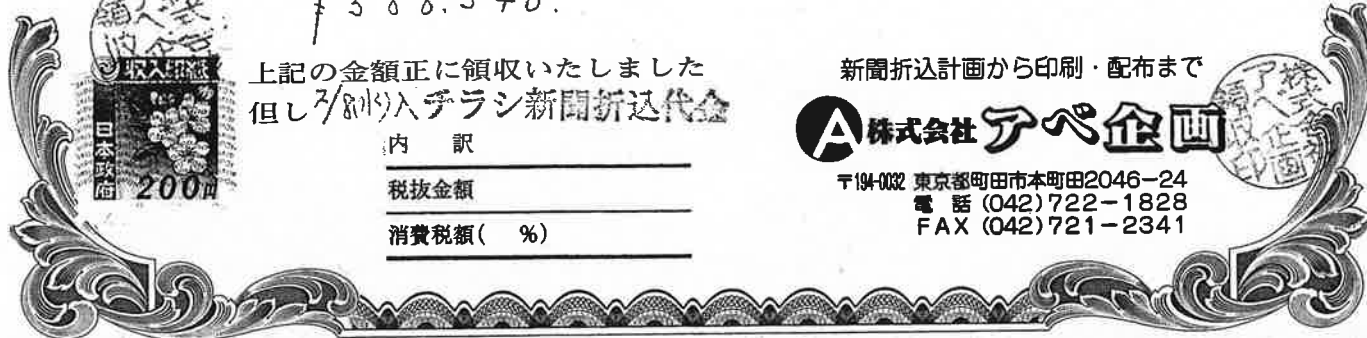
〒194-0032 東京都町田市本町田2046-24  
電話 (042)722-1828  
FAX (042)721-2341



内 訳

税抜金額

消費税額(%)



市議団ニユース2A号一般新聞  
折込料

### CASH SERVICE ご利用控

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。  
どうぞお取引内容をお確かめください。 東京TYFG

お取引内容	お取引日	お取扱店番	お取引番号
お支払	290209	0322	0002
金融機関番号	支店番号	口座番号	残高
0597 0010			
お取引金額			
硬貨			¥588,546
現金	高	手数料	¥108
09時10分		おつり	
電信扱い 八千代銀行 町田木曾支店 普通 0731974 カ)アペキカク様 ニホンキヨウサントウマチタリ カ)タツン様 042-724-4030			

別紙に貼る。

**八千代銀行**

用No.12156  
2016.07.HRP

〒 194-0022

東京都町田市森野3-7-46  
日本共産党町田地区委員会

日本共産党町田市議団 様

〒194-0032

東京都町田市本町田2046-24

株式会社 アベ企画

TEL 042-722-1828 FAX 042-721-2341



お振込の際は下記口座にお願い致します。  
八千代銀行 町田木曾支店 普通 0731974  
株式会社アベ企画  
代表取締役 安倍光晴

御請求金額

¥588,546

配布地区	枚数	単価	金額
多摩	121,100	4,500	544,950
合計	121,100	合計	544,950
		調整額	0
		消費税	43,596
		請求金額	588,546

折込日付	29年 2月 8日
サイズ	B 3
品名	日本共産党町田市議団ニュース
お支払予定日	日 締 日

朝日新聞	数量	毎日新聞	数量	読売新聞	数量	諸紙	数量	配布メッセージ
町田木曾	① 3800	町田南部	⑥ 1100	町田東部	⑧ 3750	産経 町田相模大野	⑥ 1100	① A, T. 一番上に折込 お願いします。
桜美林学園	② 5400	町田西部	⑦ 1750	玉川学園	⑨ 4350	東京 原町田	⑥ 950	② A, S, T. 一番上に 折込お願いします。
玉川学園	③ 7350	町田東部	⑧ 1550	鶴川	⑩ 3850			③ A, S, T, N. 一番 上に折込お願いします。
町田東部	④ 3150			南町田	⑨ 5900			④ A, T, N. 一番上に 折込お願いします。
鶴川南部	⑤ 7450			町田中央	⑨ 4050			⑤ A, S, T, N. 一番 上に折込お願いします。
鶴川	⑤ 6650			町田山崎	⑪ 6300			⑥ 一番上に折込お願い します。
京王多摩境	③ 3900			町田北部	⑩ 2800			⑦ M, S. 一番上に折込 お願いします。
つくし野	① 2800			町田西部	⑨ 3500			⑧ Y, N. 一番上に折込 お願いします。
成瀬駅前	④ 3700			町田木曾	⑫ 5850			⑨ Y, N. 一番上に折込 お願いします。
みなみ町田	① 2500			町田相原	⑬ 2700			⑩ Y, M, N. 一番上に 折込お願いします。
町田西部	① 2600			町田成瀬	⑨ 4100			⑪ Y, M, S, K. 一番 上に折込お願いします。
				町田緑山	⑩ 3550			⑫ Y, M, S, N. 一番 上に折込お願いします。
				町田藤の台	⑨ 4550			⑬ Y, M, T, N. 一番 上に折込お願いします。
				町田鶴川南部	⑩ 2800			
				多摩境	⑬ 4450			
				町田駅前	⑨ 2850			
小計	49300	小計	4400	小計	65350	小計	2050	



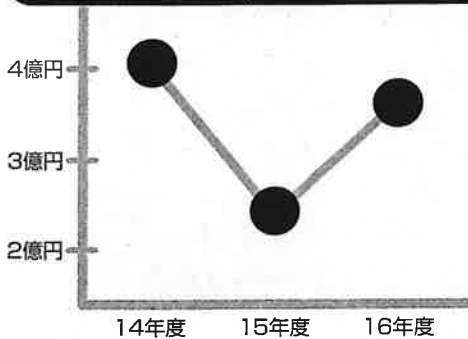
昨年度

2016年度

# 大幅削減から一定の復活

## 共産党市議団一貫して削減から充実への転換求めて奮闘

### 学校教育予算備品費・消耗品費の推移



年度	予算額 (円)	前年度比	
		金額	比率
2014	405,881,000		
2015	243,739,000	-162,142,000	60.05%
2016	353,028,000	109,289,000	144.84%

2015年度の学校教育予算(再配当予算)が大幅に削減された問題について、日本共産党市議団は貫して「保健室の常備薬を買い控えて」「紙の削減のために学校だより発行を減らした」「塩素剤を削減し、プールの回数減らした」など、現場で起こっている実態を告発し、予算の復活を求めてきました。16年度は削減された前年度から1・4倍に増やすことができました(左表)。

**昨年度の削減は異常現場から悲鳴の声**

ふり返ってみると、15年度小中学校(再配当予算)の備品費はゼロ(14年度は約6千万円)という異常な予算削減が行われました。備品費と消耗品費を合計した予算では、14年度の6割の予算規模でした。備品や消耗品というのは日常の教育活動を支えるうえで不可欠の予算です。教育活動に不可欠の予算が削減されたことにより、校長をはじめとする学校現場や保護者から多くの声が上がりました。

**検証結果でも支障出ている**

教育委員会は「大きな支障はない」と

2016年町田市議会第一回定例会(3月議会)が2月25日から3月20日の日程で行われました。石阪市長が、「既存事業はゼロベースで見直す」と、これまで以上の削減・廃止をすすめることで、日本共産党市議団は市民生活の実態を示し、負担増・大型開発優先からくらし、福祉、教育第一の市政への転換を求めて論戦を行いました。

答弁してきましたが、教育委員会自ら行った検証の中でも必要な備品や消耗品が購入できなかったなど、さまざまな支障が出ていたことが明らかになりました。

**「教育予算充実決議」が大きな力に**

昨年12月議会で「学校教育予算の充実についての決議」を全会一致で

## 小中学校特別教室 3カ年でエアコン整備

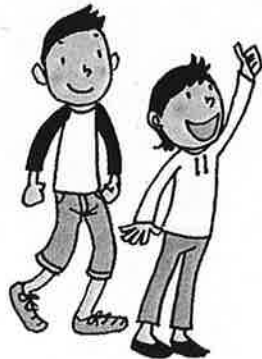
近年、夏場の猛暑が教育環境に負の影響を与えています。日本共産党市議団が市民のみなさんとともに求めてきた、小中学校普通教室のエアコンが2013年度に完了しましたが、理科室や家庭科室など特別教室へのエアコンが課題となっていました。2016年度予算で、小中学校特別教室のエアコンを3カ年計画で整備されることが決まりました(2016年度~18年度)。この整備計画が着実に実行されるよう力を尽くしていきます。さらに、体育館の空調や老朽化で雨漏りなどが深刻な状態の学校が少なくありません。引き続き、学校教育環境の改善のためにみなさんと力を合わせてがんばります。



新設された簡川第一小学校に

### 今後の予定

- 16年度 中学校設計
- 17年度 中学校工事  
小学校設計
- 18年度 小学校工事



可決しました。この決議を受けて16年度予算で、学校教育予算を一定復活したことは重要です。市民のみなさんと力を合わせ、学校教育予算充実のために力を尽くしていきたいと思えます。

# と【実質】負担増のオンパレード

## の補助金・扶助費 58事業 1億7千万円削減

(一部)

年度	
15万円	条例廃止、要綱で100歳のみに変更
0円	条例廃止
0円	要綱廃止(入園児に1万円がゼロに)
10万円	
8万円	補助率が95%から53%に激減
5万円	昨年につづき削減。保護者負担1千円増



①補助金・扶助費削減やめよ  
 財政不足を口実に、市の「上乘せ・横だし」事業における補助金や扶助費の削減・廃止などが58事業で実施されました。党市議団は、代表質疑や各委員会で、市民の暮らしや市民活動に重大な影響を与える削減はやめるよう求めました。

②保育料等負担増ストップ  
 保育料や学童保育クラブ育成料の値上げを含む料金の適正化「検討委員会」を立ち上げる予算が計上されました。子育て世代に負担を増やす値上げ検討はやめよと論戦しました。

③学校現場の委託はやめるべき  
 昨年度から実施された小学校給食の民間委託(6校)。委託された学校で不適切な調理がおこなわれるなど大きな問題となりましたが、根本解決されないまま新たに6校で実施する予算が組まれました。また小中学校用務主事の業務も、民間(ビル管理会社)へ委託される予算が計上され、教育現場にふさわしくない民間委託は中止することを求めました。

④財政が厳しいと言うなら大型公共事業は中止を  
 都市間競争に勝ち抜くまちづくり、にぎわいのあるまちづくりを進めるとして、「南町田駅周辺拠点整備事業」「野津田公園スポーツの森整備事業」「中心市街地整備事業(再開発や文化芸術ホール整備など)」の推進予算が組まれました。党市議団は、市民の理解と合意が得られていない大型公共事業はやめるよう論戦しました。

一般会計予算に日本共産党は反対  
 負担増と大型開発優先の逆立ち市政から  
 くらし、福祉、教育第一への転換求める

### 長寿祝金条例廃止 共産党は反対

これまで、88歳(米寿)、99歳(白寿)、100歳以上の方に1万円をお渡しし、長寿を喜ぶ制度として町田市に定着してきた長寿祝い金支給事業。3月議会では、市長から条例を廃止する提案が行われ、日本共産党以外の賛成多数で可決しました。

2016年度は、議会の議決が必要ない要綱に移行するとしていますが、対象は100歳のみとなり、それ以外の方は市長からのメッセージなどに変わります。

これまで 88歳、99歳、100歳以上の方に1万円

これから 100歳の方に1万円

中小企業が運転資金や設備投資のため銀行か融資を受ける際、町田市は信用保証料の一部(上限5万円)を条例に基づいて補助していました。毎年400件前後の申請があり、中小零細企業にとってなくてはならない助成制度でしたが、今度から利子補助は要綱で残すとしながら、信用保証料補助は条例ごと廃止しました。町田市の地経済を支えている中小企業振興策の後退は許しません。





## とのむら健一議員が副議長に選出されました

市議会副議長に選ばれましたとのむら健一です。市民の代表である市議会議員が“住民福祉の増進”のために積極的な議論を行うことができる議会にしていけるためにがんばります。

## 党市議団の一般質問

日本共産党市議団は、市民要求と公約実現に向けて4人(とのむら健一は副議長となったため制例により一般質問ができません)が一般質問を行いました。その要旨を紹介します。

### 小学校給食民間委託推進やめよ



細野りゆう子市議は、南町田駅周辺拠点整備による鶴間公園内の12m道路建設がもたらす歩行者などの安全確保について質問しましたが、「警察と協議中」と答弁。公園内の樹木の伐採については「高木1617本のうち、568本」が伐採の対象と答えました。また15年度にスタートした小学校給食調理の民間委託は異物混入や調理ミスなど混乱。16年度新たに6校増やす計画を中止するよう求めましたが、「問題はない」と答えました。

### 事業系ごみの減量は急務

佐々木とも子市議は、市民協働のごみ減量推進、特に事業系ごみ減量は急務であると質しました。担当部長は「事業系ごみに産業廃棄物などの混入が多い。情報提供、ルールブックを作成中である」と答弁。食品ロスを減らすための新たな取り組みの提案には、「他市のモデル事業を視察し研究している」と答えました。他に、小中学校に派遣されている外国語指導補助者(ALT)の直接雇用化と、「男女平等参画推進条例」の制定を求めました。



### 子どもの貧困を本気でなくす



池川友一市議は、子どもの貧困対策について質問。地域の実情に応じた対応が必要だと求めたのに対し、「市として実態調査を行い、行動計画を策定する」と答弁。スクールソーシャルワーカーの体制強化も求めました。また、待機児童解消に向けて、計画を前倒してとりくむことを求めたのに対して「計画の見直しを行い、早期に待機児童が解消できるよう努めていく」と答えました。

### さらなる特養ホーム増設を

わたばさとし市議は、特別養護老人ホームの待機者解消のため、さらなる増設を求めて質問。「現在180床の増設計画がある。利用状況をみて次期計画で検討する」と答弁がありました。また、都市農業振興基本法を具体化するよう後継者対策などを提案。相原地域から八王子医療センターなど、地域の移動手段として不可欠なバス路線の新設について求めました。



## 2016年度 一般会計予算

# 削減

## くらしや市民活動

### 今年度に廃止・削減された事業

事業名	15年度
長寿祝金	1800万円
中小企業融資の信用保証料補助金	2022.4万円
私立幼稚園入園促進事業補助金	2180万円
公衆浴場補助金	170万円
障害者福祉施設借り上げ費補助金	4192.1万円
小中学校集団宿泊事業補助金	7355.8万円

### 老人クラブ補助金も削減

#### ——「活動の発展を妨げる」

2016年度の補助金削減項目には、「老人クラブ運営費補助金」が含まれています。

行政のパートナーといわれ市民協働への協力(防犯パトロールや地域の見守り活動などのボランティア)が求められる老人クラブに対して、元気に活動できる肝心の補助金を一方的に減らしたことは、老人クラブ連合会からも「活動の発展を妨げるものだ」と厳しい声が上がっています。

日本共産党は、市民のみなさんと力合わせて削られた予算を復活するためにがんばります。

#### 1クラブあたりの補助金額の変更内容

	15年度	16年度
固定費	25万円	21万円
加算費	4.5万円(最大)	→ 会員数×500円

### 中小企業への信用保証料補助を廃止

	2014年度	2015年度	2016年度
1761万円(433件)	1526万円(382件)	廃止	

# 戦争法 安保法制 廃止を求める請願不採択に

## 共産党は廃止するために全力をつくします!

戦争はゴメン!! まちだ市民連絡会から出された「安保関連法の廃止を求める意見書提出に関する請願」は、共産党、民主党(当時)、生活者ネット、社民党の各議員が紹介者となりました。

日本共産党は、過激武装組織ISに対する軍事作戦に自衛隊が参加すれば、日本国民がテロの危険にさらされることや、南スーダンにPKO任務で派遣された自衛隊には、戦後初めて殺し殺される事態が差し迫っていることを理由にあげ、賛成討論を行いました。

採決の結果、自民党、公明党、保守連合とおおさか維新の会(まちだ市民クラブ所属)が反対し、請願は不採択となりました。日本共産党は、戦争法(安保法制)廃止と立憲主義の回復のために、市民のみなさんとこれからも力を合わせていきます。



### 市民のみなさんとともに 実現しました

- 認可保育所増設などで254人の定員増
- 特養ホーム増設(2カ所・180人分)の定員増
- 三輪小学校区、小山田南小学校区の学童保育の校内移設
- 玉川学園コミュニティセンター基本設計
- 忠生市民センターに保育室設置 ※共産党市議団が2014年9月議会で条例提案

### 市立博物館の存続を求める 請願が委員会で継続審査に

「町田市立博物館を『町田市郷土博物館』(仮称)として現在地に存続させることを要望する請願」が提出され、継続審査となりました。同博物館は、40年前に本町田遺跡公園内に建設され、歴史民俗資料や絵画、ガラス工芸の収集、研究、展示をするなど役割を果たしてきました。市が、芹ヶ谷公園内に(仮称)国際工芸美術館を整備することに伴い博物館の存続が危ぶまれているため、地元町内会が立ち上がりました。文教社会常任委員会でののむら市議は、「都内屈指の古代遺跡や遺物であり、博物館存続の意義は大きい」と充実を求めました。



市立博物館の本町田遺跡公園

### 市民病院の小児・新生児 医療体制が大きく改善

町田市民病院の小児科と新生児科の体制が、4月から大きく改善しました。これまで、常勤医師3名で対応していましたが、新たに常勤医師4名が着任。さらに、16年度は東京都地域医療支援ドクター事業の派遣医師2名を加え、9名体制となります。

妊娠・出産、子育てを支える医療体制がしっかりしていることは、大きな安心につながります。同時に、小児科医は地域の財産であり、みんなで守っていくことも必要です。ひきつづき小児医療、新生児医療の充実にとりこんでいきます。

### 町田第一中学校の建替えが始まります

新年度予算に町田一中改築の予算(基本設計)が計上されました。築53年という校舎の老朽化や狭隘化の解決へ、市は3年前に改築基本計画を作りましたが、校庭の代替地問題で中座。さらに、国の「公共施設等総合管理計画」で再度先送りになっていました。

新たな計画では、17年度に実施設計、19~21年度に工事が行われ、22年1月完成です。とのむら市議は、14年9月議会の一般質問で「早期建替え」を要求しました。文教委員会の質疑では、校庭の代替地となる本町田の後田サッカー場にはバスで生徒を送迎し、費用は市が負担することが明らかになりました。

### 無料 法律相談

毎月第2、第4水曜日 午後2時~  
要予約 ☎042(723)6312

5月11日、25日

6月8日、22日

市役所3階日本共産党会派室

### 生活相談実施中

お困りごとは、  
お気軽にご相談ください

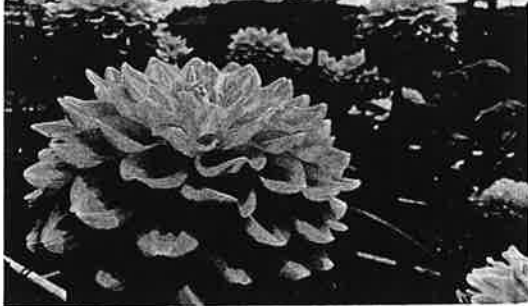


# 石阪市政の補助金削減路線にノー

# 老人クラブ補助金削減に待った

# 共産党は、市民活動支援求めて奮闘

## ダリア園 開所式



7月2日、町田ダリア園の開所式が行われ、市議会を代表して殿村健副議長があいさつしました。(左から三人目)

2016年第2回町田市議会定例会(6月議会)が6月2日から24日まで開催されました。幼稚園教諭の保育士資格取得支援、公共事業に携わる職人の工賃単価の引き上げを主な内容とする46805・5万円の予算、高校野球の大会を3部制にするための小野路球場夜間照明設置や子ども発達センター(すみれ教室)の充実のための条例改正など議案12件や報告案件を審査しました。最終日には舛添前都知事辞任に伴い行われる都知事選挙算1億5488・2万円の追加予算が可決されました。市長提出の全議案が全会一致で可決されました。

石阪市政が進めた補助金・扶助費の「上乗せ・横出し」削減に対して、市民活動を行う方々から削減に厳しい声が上がっています。

### 老人クラブ連合会が、補助金削減見直し求める

6月議会で、町田市老人クラブ連合会から「補助金削減見直しを求める請願」(58886筆。紹介議員は、共産党と市民クラブ)が提出されま

した。請願では「補助金削減が、老人会を軽視するものと思われ、遺憾に耐えられないところ」であるとし、「介護予防活動や見守り活動を活発に行っていくため、老人クラブへの補助金削減の見直しを求めています」。

### 「小さいクラブは影響大 活動に水さす」

請願審査が行われた健康福祉常

任委員会では、補助金削減によって小さいクラブほど活動に影響が出ていることが明らかになりました。施設使用料が負担となり、活動回数を減らすことにより不活発になってしまうことへの懸念が表明されました。

請願者からの意見陳述では、老人クラブの活動として、一人暮らしの方への定期巡回、子どもの登下校時の見守り活動について紹介があり、削減がこれらの活動に「水を差すよう」で、非常に残念に思っている」という発言もありました。

請願の願意について「予算が成立していることから願意にそうことはできない」と、いきいき生活部長が発言。質疑の中で日本共産党の渡場委

員は「理解が進んでいない。説明不足ではないか。やり方が間違っているとは考えていないのか」と質しました。

### 請願は継続審査に 共産党は採択を主張

請願の取り扱いについて、日本共産党の渡場委員は「きちんと賛否をあらわすべき」と請願採択を主張しました。しかし、自民、公明、保守連合の委員から「継続すべき」との主張があり、採決の結果請願は継続審査となりました。

日本共産党は、不要不急の大型公共事業は推進しながら、暮らしや市民活動の予算を削減する市政を転換し、市民の暮らし、福祉、教育番の市政をつくるために全力をつくします。

## 障がい者福祉施設借上費補助金 削減で運営に影響あり

放課後児童デイサービスや就労継続支援A型・B型など市内24施設に対する障がい者福祉施設借上費補助金(家賃補助)が大幅に削減(補助率が90%から53%に激減)された問題について、3月議会で健康福祉常任委員会は「新年度以降削減の影響を慎重に見極められたい」という附帯決議を全会一致で可決しました(共産党は削減予算には反対)。

6月議会の委員会で「行政報告」が行われ、補助金削減の影響で「理事長兼施設長が常勤から非常勤になった」「利用者の料金が1・5倍になった」など運営に支障が出ていることが明らかになりました。市は、行政報告の時点で4カ所を訪問したことを明らかにしましたが、委員会の中では早期に全施設の調査を行うべきだという声が相次ぎました。

日本共産党市議団は、大幅に削減された施設借上費補助金の復活、障がい者施策の前進のために力を尽くしていきます。



# モノレールは住民合意前提で

市議会に設置されていた町田市交通政策特別委員会は、6月議会で、この間の議論を総括し報告を行いました。国が4月に発表した運輸政策審議会の答申を受けてのものです。「答申」では、多摩都市モノレールの延伸(多摩センター～町田)は、「まちづくりと連携した持続可能な都市鉄道」とされました。

多摩都市モノレール(多摩センター～町田間約13km、14駅の計画)を走らせるためには幅員22mの都市計画道路の整備が必要です。すでに整備済みの道路町田3・3・36号線は小山田桜台入口～本町田小学校脇までと原町田大通りの合わせて約7kmです。また、本町田小脇～市民病院前まで(約2km)は現在整備中です。未整備の道路は2カ所です。1つは、都市計画決定済みの、市民病院前～サン旭体育館裏～町田高校グラウンド～町田第二中横～原町田大通り間(約1.2km)です。2つの学校や中央公園テニスコートを横切るとともに、少なくない軒数の住宅の立ち退きが必要となり、市民や関係者の理解と合意が必要です。もう1つは、下小山田から小山田緑地を抜け、尾根幹道路を横切り多摩センター駅へと至るルートで、関東有数の景観と認められた「奈良ばい谷戸」などがある北部丘陵に道路をつくらなければなりません。この間の道路整備は町田市が担当しており、現在測量が行われています。

日本共産党市議団は、多摩都市モノレールが市民生活に役立つ公共交通として必要性がある一方で、道路や駅舎の整備にあたっては、住環境や貴重な自然環境や景観に与える影響など市民の理解と合意を得ることが前提であると考えます。同時に、交通不便地域における路線バスやコミュニティバスの運行を優先すべきだと考えます。



近くがモノレールのルートとなる奈良ばい谷戸

## 共同提出

### 「舛添知事の辞職を求める決議」

都民の厳しい批判の中、6月に辞職した舛添都知事の高額海外出張や政治資金不正使用疑惑等について、日本共産党は6月2日の本会議に、速やかに真実を究明し、辞職を求めるという「舛添知事の辞職を求める決議」を保守連合会派と共同提出しました。

結果は、自民、公明などの反対で否決になりました。その後、公明、自民が提出した「舛添都知事の政治資金の不正使用疑惑など徹底究明を求める決議」は、全会一致で可決。共産党は、賛成討論で、100条委員会設置と辞職を求めました。

## 国保税の納税通知発送

### 「あまりにも高すぎる」

7月上旬に前年度から平均20%値上げされた国保税の納税通知が発送されました(値上げ条例に共産党は反対)。加入者からは「高すぎて驚いた」という声が出されています。共産党は払える国保税にするために力をつくします。



町田市市民生活課 電話 724-4027

# 共産党市議団の一般質問

## 南町田周辺開発 すでに計画以上の通行量



細野りゅう子市議は、市と東急電鉄が進める南町田駅周辺整備事業について、車両の通行量が商業施設が整備される前に、すでに計画量を超える車両が運行していることで、あらためて調査したうえで計画に反映することを求めました。

介護保険サービスから外される要支援者の総合支援事業について、デイサービスや生活支援サービスがこれまで通り維持されるかどうかだし、いきいき生活部長がこれまでのサービスを維持すると答弁しました。

## 訓練の充実など災害対策強化を



佐々木とも子市議は、町田市の災害対策について質問。担当部長は、避難行動要支援者の二次避難施設受け入れは平時から丁寧に情報提供していく、避難施設関係者連絡会や指定職員(各4名)を入れた開設訓練を71すべての避難施設で実施できるようにしたいと答弁。また学校図書館の放課後開館や学校図書指導員の処遇改善のほか、小山田桜台の路線バス乗り継ぎ拠点整備にあわせて、「乗り継ぎ割引」の早期導入を事業者に働きかけるよう求めました。

## 保育園に落ちない町田に



池川友一市議は、保育園に落ちない町田市を求めて質問。待機児童が増加に転じたことを深刻に受け止め「計画の前倒し実施」を求めました。担当部長は、「地域ごとの人口増、効果的な地域や手法など柔軟に対応していく」と答弁。国が進める面積や職員配置の基準緩和について行うべきでないとの質問に対して、「現状の基準を維持する」と答えました。また、100名を超える学童保育クラブが急増している問題について取り上げ、増設や完全分割化など保育環境の質を抜本的に改善するよう求めました。

## 市民のニーズに応える図書館を



渡場さとし市議は、市民のニーズに応える図書館を求めて質問。図書購入費が昨年比で3割も削減され、リクエストが一部制限されたことを指摘しましたが、他のサービスで補うとの回答でした。また、小山地域への図書館建設についても求めました。

他には、ゴミ袋の値下げを求めて質問。70歳以上に無料配布されて来たゴミ袋は、対象者が半減されることが明らかになりました。また、整備された相原駅前について質問。更なる利便性を高めることを求めました。

無料 法律相談

毎月第2、第4水曜日 午後2時～

8月24日、9月14日、9月28日

要予約 ☎042(723)6312 市役所3階日本共産党会派室

生活相談は随時実施しています。お困りごとは、お気軽にご相談ください。

# 障がい福祉における町田市の補助金削減見直しを求める請願 採択

署名 1万9千筆  
全会一致で

2016年町田市議会第3回定例会(9月議会)が8月30日から10月4日の日程で行われました。石阪市政が進める、補助金削減や「Hコモノ」建設に大きな批判の声が上がっています。日本共産党市議団は、地方自治体の役割は「住民の福祉の増進」であり、市民負担増、大型開発優先から市民生活優先へ転換すべきだと論戦を行いました。

石阪市政による市民負担増と補助金の削減で焦眉の課題となっているのが、障がい者福祉施設に対する「施設借上費補助金(家賃補助)」です。3月議会で市議会健康福祉常任委員会(池川友二委員長)は、「削減の影響を慎重に見極められたい」という附帯決議を可決していました。

9月議会に、障がい者施設や関係団体の方々から「障がい福祉における町田市の補助金削減見直しを求める請願」(署名1万9086筆)が提出されました。請願では、放課後等デイサービスをはじめ障がい者施設に対する施設借上費補助金が大幅に削減(前年度90%補助から今年度53%)されたことにより、正規職員の雇用継続ができなくなるなど「存続の危機」に直面していることが告発されています。

## 「博物館の存続を」請願を採択

「町田市立博物館を『町田市郷土博物館』(仮称)として現地に存続させることを要望する請願」が賛成多数で採択されました。共産党市議団は、「見通しのない文化・芸術ホールを推進しながら、博物館の継続の願いには応えられないというのはおかしい。現在の場所で、何かしらの再整備を行うことが、町田の歴史や文化を継承することになる」と賛成しました。また、学校図書館司書の本格導入を求める「町田市図書指導員制度の抜本的改革を求める請願」も賛成多数で採択されました。



市役所1階で、出土した土器が展示されました

## 職員確保断念など影響大

請願の意見陳述では、補助金削減の影響として、「新しい職員確保を断念し、ボランティアで対応しているが支援の質が低下している」「子どもが施設にいない時間エアコンをつけない。事務仕事中、電気はつけない」など、実態が語られました。

共産党の渡場さとし委員は、各施設の実態調査を丁寧に行い、必要な予算を復活すべきだという立場で質疑を行いました。一方、市はこの請願について「現在影響の実態調査中のため、願意に沿うことはできない」と答えました。9月12日の委員会と、10月4日の市議会本会議において全会一致で補助金見直しの「請願」が採択されました。

## 南町田駅周辺開発は住民合意が不十分

### 市民負担増の一方で、大型開発は推進

総事業費  
600億円



廃道されようとしているけやき通り。道路を埋め立て、ショッピングモールと公園の一体的な活用が検討されています。

9月議会に、市長から南町田駅周辺整備などに関する3議案が提出されました。町田市都市計画の決定に基づいて、区画整理と調整池の整備工事39・1億円のうち負担は22・2億円を市が負担します。この区画整理業では、けやき通りを埋め立てる公園・道路の再配置や調整池整備などが行われます。さらに、鶴間公園の面積が実質減少することになります。また、建築物の制限などを定めた条例では、駅前に最高120mの建築物が可能となります。

南町田駅周辺開発は、総事業費600億円、東急電鉄の商業施設の建て替えに伴って行われるまちづくりです。大型商業施設の集客数を増やし、公共施設整備など市の財政負担が大きいことも極めて問題です。公園や道路の形や位置が変わり、交通量が増えるなど住環境がリスクを負うこととなります。いまなお、十分な住民合意が得られたとはいえません。

共産党市議団は、市民負担増や補助金・扶助費を削減する一方で、住民合意が不十分な大型開発に多額の税金を投入することは許されないと議案に反対しました。





## 共産党市議団は、2015年度決算に反対

# 増・補助金等削減と大型開発優先の逆立ち市政から 福祉、教育第一に転換を

2015年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定の審査が行われ、共産党以外の賛成多数で認定されました。日本共産党の渡場さとし市議は、次のような反対討論を行いました。

### ①教育予算削減や介護保険料値上げにノー

認可保育所や特養ホームの増設、学校施設の建てかえ等、評価できるものもありましたが、次の点で問題があります。第一に、市民にとって重要な予算の削減が行われたことです。総額4億2千万円が経常費から削減されたうち、約60%が学校教育予算関連でした。特に学校枠配分の備品費はゼロで、消耗品費や集団宿泊行事補助金などが削減されたことにより、学校運営に重大な影響をもたらしました。また、心身障がい者の通院交通費補助も大きく削減されました。市民への負担増——特に、第号被保険者の介護保険料が前年度より基準額で約9・1%も値上げされたことは、高齢者の暮らしを一層追い詰めるものとなりました。

### ②不要不急の大型開発にノー

第二に、大型開発事業が中心の「未来づくりプロジェクト」が推進されたことです。まちづくりに関するプロジェクトについては、その内容と財政計画について市民の理解と合意が得られないまま推進されています。目玉事業とされている「文化芸術ホール」の建設計画が未だに見通しすら立たないのはその象徴と言えます。また、野津田公園、薬師池公園、芹が谷公園、鶴間公園を含めた南町田地区周辺や中心市街地の整備計画なども精査をし、不要不急なプロジェクトは見直すべきです。

### ③滞納者への差押え急増にノー

第三に、市税・国民健康保険税滞納者に対する差し押さえを執行するなど、公債権徴収強化がなされたことです。市税滞納者の差し押さえは2012年が409件だったのに対し、2015年度では1649件へと4倍以上に増えました。滞納整理に当たっては、個々の生活実態に応じた丁寧な対応が必要とされます。

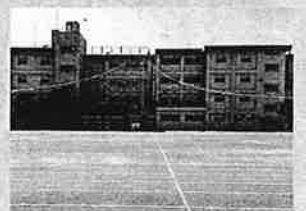
### ④市民の命と健康を守る事業に繰入れを

第四に、市民病院事業会計を初め、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計など、市民の命や暮らしを守るための特別会計への必要な繰り入れが十分に行われなかった点です。

暮らし、福祉、教育最優先に

## 「学校環境整備の国庫補助は採択を」 意見書を全会一致で可決

日本共産党市議団は、トイレ改修などの国庫補助が不採択になったことを受け、「学校環境整備事業に対する国庫補助の採択を求める意見書」を提案。他の会派から共同提案したいという申し出があり、共産党作成の文案をもとに全会派幹事長が連名で意見書を提出し、全会一致で可決しました。また、共産党市議団が提出した「ホームドア設置に係る総合的対策を加速することを求める意見書」も全会一致で可決されました。



今年度トイレ改修が予定される堺中学校

### 改憲ありきの議論はノー、憲法的全条項を守る

一方で、保守連合会派から「国会における憲法論議の推進と広く国民的議論の喚起を求める意見書」が提出されました。日本共産党は、憲法9条を中心とした改憲策動を進めるため改憲ありきで憲法審査会を開催することに反対です。日本国憲法的全条項を守り、とりわけ平和的・民主的諸条項の着実な実施こそ必要だと「意見書」に反対しました。

## 手数料大幅値上げ 共産党は反対

処理手数料の大幅値上げの条例を提案した共産党は、下水道の未接続世帯への丁寧な対応が必要なこと、多摩地域で最も高い八王子市を参考にしていることなどを理由に反対しましたが、賛成多数で可決されました。

### 別表

	改正前	改正後
下水道供用開始 3年以上の区域	1世帯 1回につき 1500円	1世帯 1回につき 4000円
下水道供用開始 3年未満の区域 未供用の区域	なし	1世帯 1回につき 2000円

10月21日、リオ・パラ



# 党市議団の一般質問

日本共産党市議団は、市民要求と公約実現に向けて4人が一般質問を行いました。その要旨を紹介します。

## 要介護軽度者の介護サービスを守れ

細野りゆう子市議は、介護要支援1、2の人を対象にした新総合事業(来年度開始)について質問。いきいき生活部長は、「パンフレットを作り、情報提供を行う。総合事業に移行しても要支援者が受けてきたサービスを維持する」と答弁。これまで通り介護認定を行うと答えました。次に南町田のまちづくりについて、北口広場の住宅側のロータリーを廃止すべきでないと求めましたが「変更は行わない」と答弁。樹木の伐採や公園のあり方は住民への情報提供と声を聞いて行うよう求めました。



学校で直接集金される金額が増えています。負担軽減が必要です。

品名	金額
7年うちょう	140 円
図書カード	140 円
図書カード	140 円
運動補助カード	120 円
図書カード	80 円
図書カード	200 円
図書カード	150 円
図書カード	170 円
図書カード	100 円
図書カード	240 円
合計金額	4,200 円

## 義務教育の保護者負担軽減を

佐々木とも子市議は、義務教育にかかる保護者負担の軽減を求め質問しました。教育長は「年度当初に学校ごと効果的・効率的な集金計画を立てている」と答弁。兄妹のおさがりが使えず新しいピアノを購入したという新1年生の実例を示すと、教育部長は「教育課程に支障がない限り、兄妹のもので対応できるようにする」と答えました。また、現在7月に支給されている就学援助の入学準備金(制服、体操着、ランドセルなど)の前倒し支給と、給食費の第3子以降の無料化を求めました。

## 豪雨災害の際の情報伝達は改善すべき

池川友一市議は、台風9号を教訓に豪雨対策について質問。境川の氾濫対策とともに、情報伝達や事前の周知について改善を求めたところ「課題として認識している」と答弁。また商店街の支援として、商店リニューアル助成事業の創設を求めたところ「商店街への支援と個店の支援を行っていく」と答弁しました。若者の雇用支援について奨励金の創設と「ブラック企業」は許さないという立場で臨むべきだと求めました。



氾濫危険水位を超えた境川=8月22日

## 市内業者支援のためにも住宅改修助成は継続を

わたばさとし市議は、「誰もが投票しやすい選挙を求めて」質問。参議院選挙と都知事選挙を振り返り、投票所の運営は委託業者に多くを頼っている現状が明らかになりました。「住宅改修助成制度の拡充を求めて」では、環境性能向上工事に対する補助金が今年度末で打ち切られることを取り上げ、市内の業者支援のためにも制度存続を求めました。「リニア新幹線工事に対する認識を問う」では、小山田非常口の用地が市有地であることから、工事に対する市民の不安の声を無視して市有地を売却をすべきではないと求めました。



通熱を行う外壁塗装

日本

負担

日本共産党は市民のみならずとも、市民の負担を軽減し、市民生活に必要な補助金を削減し、大型開発を優先する市政から、市民の暮らし、福祉、教育の充実を中心とする市政への転換を求めていきます。

し尿処理  
——日2

石阪市長は、  
案(別表)。日本

左から殿村健副議長、吉田市議、市議団副議長、鹿沼由理恵選手、石阪文市市長



## 鹿沼由理恵選手の銀メダルに感動！ 市議会副議長 殿村

自転車競技で銀メダルを獲得した鹿沼由理恵選手(町田市出身)が市役所を訪れ、私は、市長、議長らとともに鹿沼選手と対談しました。鹿沼さんによると、試合前の練習で転倒したことや、直前に変速装置が故障するなどトラブルが続いた中で奮闘だったようです。田中まい選手と2人で勝ち取った銀メダルを私も持たせていただきましたが、500gもあり思ったよりも重いなと思いました。そして、メダルを横に振ると「カラカラカラ」と小さな音が聞こえました。「おめでとう。がんばりましたね」と言っているようで、目の不自由な選手の方々への心優しいメッセージに感動しました。その日、町田市は、鹿沼由理恵さんに市民栄誉賞を授与しました。

# 国保税2年連続値上げは中止を

## 今年度20%値上げしたばかり

石阪丈一市長は、9月議会で今年度約20%値上げした町田市の国民健康保険税の所得割を平均4.58%値上げする条例改正案を12月議会に提出する考えを明らかにしました。値上げの対象者は被保険者の73%です。

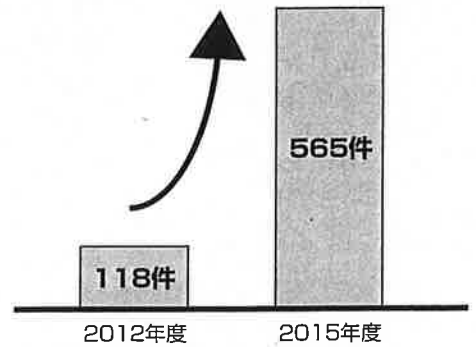
## 被保険者の負担は限界

2年連続値上げは、「国保加入者の所得は低い。65%が所得200万円以下」と担当部長(本会議答弁)が認める市民の生活実態を無視したものです。国保税の滞納による資格証明書(窓口10割負担)発行は1286件と多摩地域でワーストワン、差押え件数も2012年度118件だったものが2015年度は565件へと急増しているもど、被保険者の負担の限界を超える値上げなど、許すわけにはいきません。

## 都道府県化で更なる値上げ?

2018年度からは、国民健康保険事業の運営主体が市町村から都道府県に移行され、町田市は東京都が決める「納付金と標準税率」に基づいて、国保税の徴収業務を行うことになり、都の決める税率は今よりも高くなる可能性が濃厚です。また、これまで国保税の負担軽減の役割を果たしてきた一般会計からの繰入金も縮小・廃止が求められており、その分、加入者の負担は重くなります。国保税の引き下げには、国庫負担の引き上げが必要です。

## 差押えが4.8倍に激増



**共産党市議団の指摘で発覚**

### 値上げを決定した協議会の資料に誤り

8月に開催された町田市国民健康保険運営協議会に市長が提出した資料に誤りがあったことが共産党市議団の指摘で明らかになりました。モデルケースとして示された値上げ実施後の保険税額が、実際の値上げ額よりもすべて低く計算されていたのです。共産党の佐々木智子市議は一般質問で、もう一度正しい資料で審査を行うべきだと求めました。市は資料の誤りについては謝罪しましたが、委員に個別に説明し了承が得られたと、再度審査を行う考えはないとしました。

## 連続値上げでどのくらいの負担増に?

**夫70歳、妻66歳の夫婦2人世帯**

年金所得150万円(月22万5千円)  
連続値上げで国保税年16万円

2年間で3万1200円値上げ



**夫50歳、妻52歳と子ども2人の4人世帯**

所得350万円(月約42万円)  
連続値上げで国保税年43万6600円

2年間で8万8800円値上げ

**夫44歳、妻41歳と子ども1人の3人世帯**

所得200万円(月約26万円)  
連続値上げで国保税年27万6000円

2年間で5万4000円値上げ

**無料 法律相談**

11月16日、12月14日  
午後2時~要予約 ☎042(723)6312  
市役所3階日本共産党会派室

**共産党市議団**

とのむら健一 細野りゆう子 佐々木とも子 池川 友一 渡場さとし  
☎793-5458 ☎796-8163 ☎793-4137 ☎734-1116 ☎810-3229

# トリプル 市民負担増! 「条例」可決

国民健康保険税 2年連続値上げ

地域センター使用料 最高30%値上げ

公園駐車場 無料時間90→60分に削減

2016年  
12月議会



左から殿村、細野、池川、佐々木、渡場各市議、本町田遺跡公園で

町田市議会2016年第4回定例会が11月30日、12月22日まで行われました。石阪市長は、国保税2年連続値上げをはじめ、地域センターや市立公園駐車場(無料時間削減)など公共施設使用料の大幅な値上げを行う「条例」を提出。これに対して、市民のみなさんから値上げ中止を求める「請願」が出されました。値上げ等の「条例」は、自民、公明などの賛成多数で可決されましたが、共産党市議団は市民と連携、徹底論戦し反対しました。

「町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例」及び「国民健康保険税の二年連続値上げ中止を求める請願」

が十二月十四日の健康福祉常任委員会において一括審議され、日本共産党は値上げ中止を求めて論戦しました。

## 市民の請願運動と結んで 共産党は値上げ中止を求め徹底論戦

市は今年度、国民健康保険税は総額12億円(平均20%)の値上げを行いました。それに続き、来年度も総額4億4000円(平均4.5%)の値上げが行われれば、市民生活に大きな影響を及ぼします。例えば、40代の夫婦と子ども一人で所得が200万円の世帯では、22万1900円(15年度)から27万5900円(17年度)へと、二年間に年額5万4

000円(1.24倍)もの負担増です。国保加入者は高齢者や非正規労働者が多く、所得200万円以下が約65%を占めています。しかも、手元に残るお金(可処分所得)が大きく減り、日常生活の支出が増えている市民生活の現状を十分考慮する必要があります。

### 「一般会計繰り入れ増やし 国保税引き下げを

国保・医療をよくする市民の会が町田市長宛に提出した署名数は4039筆のほりりました。請願者は陳述の中で、「こんなに値上げされることを初めて知り驚いた」「食費を切り詰めるのも限界だ」「立川の無料診療所まで町田から自転車を通っている」など、署名を集める中で聞いた市民の切実な声を紹介しました。

国民健康保険制度が国民の健康を保障する「国民皆保険制度の根幹」であることは、市の担当者も認めています。「値上げ条例」について、日本共産党の渡場さとし委員は、「今でも高過ぎず払えず滞納者が激増している。保険証を取り上げられたら、受診抑制により重症化を招き、結果的に医療給付費を増やすことになる。」と質しました。また、2018年度から始まる国保の広域化により現在の保険税額に比べ



2倍になる恐れがあること、保険税を下げるために活用できる保険者支援金を全額保険税値下げの財源とした場合、一人当たり6100円の減額となることを明らかにし、活用を求めました。日本共産党市議団は、国の補助金と町田市の繰り入れを増やして、国保税を引き下げるよう奮闘します。

※2018年度より国保の保険者(国保の運営主体)がこれまでの市、村に都道府県が加わり、都道府県が財政運営の責任を担うようになる。国保税(料)の賦課の徴収は市町村の権限だが、都道府県が定める指標に従って保険料率を決定し、納付金額を納めることになる。

# 負担増

# ・サービス削減

# 業と進めるまちづくりは最優先

## 南町田駅周辺整備

### —住民の声反映したまちづくりを

町田市と東急電鉄が共同で進める「南町田駅周辺拠点整備事業」は、グランベリーモールの2・5倍になる250店舗の大型商業施設を中心に、総額600億円の手定で、2019年秋完成に向けて進められています。商業施設や駅構内整備は東急電鉄が、広場や自由通路・公園再整備は主に町田市が負担し、土地区画整理事業は両者で費用を分担します。町田市は総額で90億円を支払い、東急電鉄が施工責任者として事業を進めます。

12月議会では、土地区画整理事業の変更が生じ、補正予算で1千5百万円増額されるとともに、支出予定額（債務負担行為）も4億1千万円増の26億5千2百万円に変更されました。鶴間公園再整備の実施設設計の一部として1千8百万円が予算化され、南北自由通路については、支出予定額（債務負担行為）として21億7千7百万円（南町田駅改札の移設も含む）が定められました。

日本共産党は、南町田駅周辺整備予算について、民間企業の共同開発に多額の税金が投入されること、住民の合意形成や交通対策が不十分なることを理由に反対。その解決を求めました。

## コストに人件費を含めた値上げは不当

地域センター条例の「改正」で会議室やホールの使用料が値上げになるのは、①地域センター、健康福祉会館、わくわくプラザ（値上げ率10.7%、ホールは13.0%）②公民館、市民フォーラム、男女平等センター、文学館（同11.4・3%）です。地方自治法第244条では「公の施設」を「住民の福祉増進を目的にその利用に供する施設」として、使用料のコストに人件費を含めるべきでないというのが学者の定説です。その趣旨に反し、市民の利用を抑制する値上げは不当です。

## 「学童保育育成料」大幅値上げしないで!

### 共産党 市民の声に応えるべきと主張

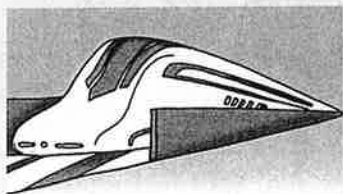
「町田が、子どもを産み育てやすい環境にすることを求める請願」（町田市学童保育クラブ 父母連絡協議会、署名4499人）が文教社会常任委員会で審議されました。町田市は、現在6千円の育成料について2017年度2千円、3千円の値上げを検討するとしています。請願者は、子ども子育て会議のアンケートでは7割の方が「現行通り」や「値下げ」を含め値上げしたとしても「1千円以下」を希望しています。殿村市議は、市民の声に応えるべきと主張しました。

「請願」は継続審査になりましたが、3月議会前の同委員会の開催、審査が必要です。また、東京土建町田支部会長他792人が提出した「町田市住宅改修助成金環境性能向上工事の助成制度の継続を求める請願」も継続審査となりました。



## リニア立坑(市有地)売却は慎重な対応を

JR東海が進めるリニア中央新幹線事業では、町田市内に3か所の立坑（土砂搬出口・非常口）が設けられます。そのうち上小山田に計画されている立坑は市有地であり、今議会に「リニア中央新幹線を考える町田の会」から、売却処分にあつては、1日350台の大型工事車両の往来などで市民の利益や安全な生活が損なわれないよう、慎重な対応と町田市が説明を行うことを求める請願がだされました。総務常任委員会では、日本共産党や市民クラブの賛成多数で採択されましたが、最終日の本会議表決では自民・公明・保守連合が反対し不採択となりました。



## ごみ処理施設 470億円を民間に丸投げ

町田市は、生ごみのバイオガス化施設と可燃ごみの焼却施設設計・整備を292億5千万円で民間企業（株）タクマに委託する。認可料と養分料は、生ごみ1トンの多岐町中央ごみ処理センター



センター

## 市長の期末手当、三年連続で引き上げに!

12月議会では、市長・副市長など特別職の期末手当を3年連続で引き上げる「議案」が、自民、公明などの賛成で可決されました。一般職員は人事院勧告に基づき給与改定が行われますが、市長は慣例によって一般職員の引き上げ時に合わせるとして、6月、12月の期末手当が各5%引き上（5万3千円×2）に。市民には負担増を押し付けながら、一方でこれでは市民の理解が得られません。



# 党市議団の一般質問



相原中央公園内自転車練習場

## 非核平和都市宣言を活かした施策を求めて

渡場さとし市議は、相原中央公園内にある初心者自転車練習場の改善について、利用者の声をもとに路面の舗装をすべきと求めました。次に相原・小山地域における境川周辺の環境整備について、根岸橋を境に河川管理者が東京都と神奈川県に分かれても、住民からの要望は町田市が間に立てて伝えることを求めました。また町田市非核平和都市宣言を活かした施策について「ヒパクシャ国際署名」に対し賛同・協力を求め、生涯学習部長が「市の主催行事などでこの署名活動を紹介することもある」と答えました。

## 金森調節池整備は市民合意で

細野りゅう子市議は、境川金森調節池整備工事は一日100台トラックが通り8年間かかる計画で、周辺住民やスポーツ広場利用者、保育園などに多大な影響を与えるが、住民合意は得られているのかを質しました。部長が「合意は不十分」と答弁。整備には住民合意が必要と求めました。また地域障がい者支援センターの施設の改善を求め「支援していく」と、介護保険から外れる総合事業は、これまでのサービスを維持すると各担当部長が答弁しました。



調節池予定地の西田スポーツ広場

## 「保育園に落ちない」町田市に



池川友一市議は、認可保育所の増設を柱に待機児ゼロ実現を求めて質問。市の計画よりも保育所整備が下回っている現状を指摘し、規模とスピードを上げて整備すべきだと求めたところ「柔軟に対応し、19年には待機児童をゼロにする計画だ」と答えました。また、大規模学童保育クラブは生活の単位を分けて保育できるようにすべきだと求めました。

## 旧忠生6小、グラウンド部分を中心に活用方針策定へ

佐々木とも子市議は、山崎団地再生まちづくりの進捗状況を質問。旧忠生6小跡地活用の基礎調査では、健康増進関連拠点として利用が見込まれる高齢者施設やスポーツクラブは、立地条件や規模の点で採算ベース上難しいとして、グラウンド部分の利用を中心にたたき台を作り、今年度中に地域の意見を聞いて活用方針を策定したいと部長が答弁しました。



旧忠生6小跡地

## 年末、消防団を激励



寒さが厳しくなった暮れの28日夜、私は、歳末の特別警戒にあたる町田市消防団（5分団575人）と町田消防署を、市長や議長とともに激励に回りました。消防団は、自然災害などから市民の安全を守るために献身的な活動をしています。詰め所では団員の方々が作ってくれた美味しいトン汁をごちそうになり、心も体も温まりました。今年も体に気を付けてがんばって下さい。

## 副議長奮戦記

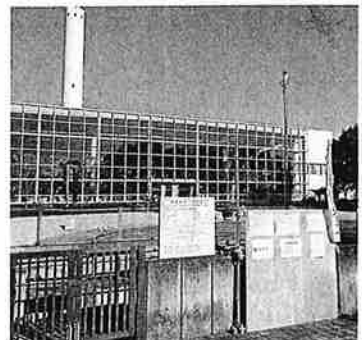
殿村 健一

# 市民は 一方で

有料化されて徴収費用が赤字になって  
いる公園駐車場の利用料も負担増になり  
ました。これまで無料だった時間帯を90  
分から60分に引き下げ、100円にする  
とともに、原付や二輪車を有料化して2  
00円にします。有料化によって、公園  
滞在時間や利用者の削減になるのでは、  
公園の本来の役割に照らしもあっては  
なりません。赤字のもととなる有料化こ  
そ中止するべきです。



て。同じ言葉で文を25頁の赤字を埋めようとして  
69億5千万円で任せる契約を結びました。老朽化による施設の  
更新は必要ですが、民間企業に設計施工から維持管理運営を全面  
的に任せると（DBO方式）は、専門的知識の必要なごみ処理  
業務やごみ減量に町田市が指導的に関われなくなるとともに、こ  
れまで町田市が大切にしてきた市民と共同のごみ減量の取り組み  
が後退することになります。また契約に当たっては、応札は1社  
のみで、予定価格の99・96%とほぼ満額で落札され、競争性が働  
きませんでした。都市で初めてとなるバイオガス施設整備に対  
する住民の理解や合意が十分ではないなどの点から、日本共産党  
は直営での管理運営を求めて、契約に反対しました。



バイオガス施設・焼却施設新設予定のリサイクル

みなさんと  
ともに実現

# トイレ改修、特別教室空調など 学校環境改善が大きく前進

12月議会では、小中学校の学校環境改善が大きく前進しました。

和式の洋式化や明るくきれいなトイレの改修が、来年度にかけて小学校4校と中学校4校で実施されることになりました。これにより、2017年度中に全校でトイレ改修が完了します。また、中学校82の特別教室にエアコンが設置されます。

9月議会で日本共産党が提案、全会派の幹事長が共同提案者となり「学校施設改善交付金の採択を求める意見書」を全会一致で可決しました。これらの動きと相まって、国が補正予算を計上したことにより、今回の事業が大きく進むことになりました。共産党市議団は、さらなる学校環境改善に力を尽くしていきます。

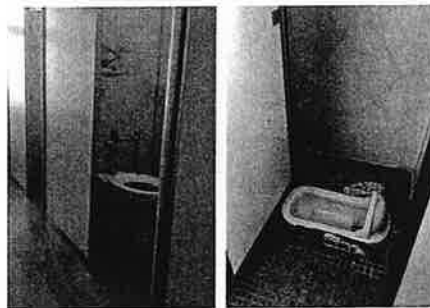
## 就学援助の入学準備金が 前倒し実施へ

中学校の入学の際、制服やジャージなど準備に大きなお金が必要となります。就学援助制度の対象となる世帯に支給されているのが入学準備金です。しかし、現行制度では入学した7月に支給されることになっており、実際にお金が必要な時期に手元にお金が行くよう改善することを共産党市議団として一貫して求めていました。12月議会で、教育長が「入学準備の際の保護者負担を軽減する観点から、特に中学校の入学準備金に関して、支給時期を中学校入学前にすることを検討する」と答弁しました。

また、就学援助の周知方法も共産党市議団の質問により、例えば通学区域緩和制度の案内への同

封、小学校の入学説明会の際にも制度の説明を行うよう校長会で調整を進めています。

市民のみなさんと粘り強く求めてきた課題が、一歩前進しました。引き続き、制度の改善を進めていきます。



明るくなった改修後の学校トイレ 改修前の学校和式トイレ

## 町田駅新型ホームドアを 視覚障がい者の方々と視察

12月19日、日本共産党町田市議団は、全日本視覚障害者協議会の方々とともにJR東日本が町田駅に設置した新型ホームドア（可動柵）を視察しました。

視覚障がい者の方にとって駅のホームは「柵干のない橋」に例えられます。これまでのホームドアは、新たな補強が必要で費用がかかることや、工期が長いことを理由に、必要性は認識されながら整備が進んでいません。町田駅に設置された「スマートホームドア®」は工期が短く、費用も軽減されるといいます。町田市議会では、ホームドアの設置促進に向け、設置費用負担の改善を求める意見書を共産党市議団が提案。全会一致で可決し国に提出しました。



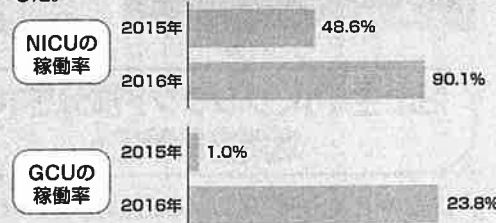
視覚障がい者の皆さんと新型ホームドアを視察する市議団

視覚障がい者の方からは、「上から降りてくる昇降式よりはいい」「可動柵の下のスペースが気になる。白杖が下のスペースに入ってしまうと落ちてしまったり、折れてしまう可能性がある」などの声が寄せられました。

## 小児科医師が3人から9人へ 3倍に、市民病院のNICU(新生児集中治療室)が安定稼働

町田市民病院は、小児科医師が慢性的に不足していたことで、地域周産期母子医療センターの役割を發揮できずにいました。共産党市議団は、くり返し医師確保を行い子どもの命を守る役割を發揮すべきだと求めてきました。

今年度4月から新たに6人の小児科医師が加わり9人体制へ前進。未熟児やリスクの高い出産、小児救急にも積極的に対応できる状況となっています。NICUの稼働率は、昨年同時期の48・6%から90・1%へと大きく前進しました。



## 無料法律相談

お気軽にご相談ください

2月8日(水)・22日(水)  
町田市役所3階日本共産党会派室

3月8日(水)・22日(水)  
場所は未定です

予約の際にご確認ください

必ず日本共産党市議会議員または  
723-6312にお申込みください。

## 議員提出議案「子どもの医療費助成制度多摩格差をなくせ」 自民・公明の反対で1票差で否決

表題	日本共産党	自民党	市民クラブ	公明党	保守連合	結果
築地市場の豊洲移転問題について真相究明を行う百条委員会の設置を求める決議	◎	×	△	×	×	否決
子ども医療費助成制度の多摩格差をなくすために東京都の対策を求める意見書	◎	×	○	×	○	否決
南スーダンから自衛隊をすみやかに撤退させることを求める意見書	◎	×	△	×	×	否決
高齢者の介護・医療の負担引き上げ見直しを求める意見書	◎	×	○	×	×	否決